

平成23年9月7日（水）

中茶安別小中学校林「るんるんフォレスト」で 森林教室を実施

9月7日（水）、標茶町立中茶安別小中学校で夏の学校林活動「るんるんフォレスト」が行われ、当センターは、その一環で森林教室を行いました。

前日まで台風12号の影響で天候が心配されましたが、当日は天候に恵まれ最高の森林教室日和となりました。今回は、森林管理署の森林官も講師として参加し、全校生徒33名が小学生2班、中学生1班の3班に分かれて行いました。



全員で「森林と水の関わり」の勉強

初めに、全員で「森林と水の関わり」についてイラストパネルを用いて水の循環の様子を説明したり、森林内の土壌と裸地の土壌との保水力の違いを観察しました。

その後、各班ごとに分かれ色々な土壌の違いで水が浸透する時間が違うことを理解するために実験を行いました。

今回の活動で、森林土壌の役割や重要性についての理解が深まったものと思います。今後も「るんるんフォレスト」活動がより活発に行われることと思います。



森林土壌での水の保水力実験



裸地での保水力実験